

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の追加調査結果

No.	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻	異常な行動 発現時刻		就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じゃない:×)	覚醒直 後に発現	就寝中の 場合、就 寝時刻か ら発現ま での時間	一回以上 回復まで の時間	一服し て完全回 復	体温	患者の記 憶	痙攣発作 等の既往	痙攣発作 等の家族歴	光に對 する反応	他剤による 「異常な 行動」の 副作用歴	異常な行動 の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、親が幻 覚を見ていたよと言っているのか?)	旧資料No	
1	B07002190	1	年	女性	①解熱 ②嘔吐 ③過量投与	2007/3/12	18:00	—	—	—	—	12時間	No	発熱持続	—	No	No	No	No	—	3月12日(19:00)嘔吐発現。量が多い。内服後、嘔吐が出現したことを内服させた 祖母が不信に思い薬局に問い合わせたところ、量の間違えが確認された。 (20:00)嘔吐発現。	4
2	B07027258	1	年	男性	異常行動	2008/2/2 2008/2/3 2008/2/3 2008/2/4 2008/2/5 2008/2/5	2008/2/2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2008/02/02(11:30)インフルエンザA型治療のため、本剤(18mg×2/日)処方。他 方薬を受け取り、帰宅後すぐ服用。1回目の服用後に症状(暴れる)が発現。暴 れて手がつけられなかった(異常行動)発現。同日2回目の服用中止。 2008/02/05 本剤服用終了。 不明 暴れて手がつけられなかった(異常行動)回復。	
3	B07001353	2	年	女性	①異常行動 ②筋力低下	2007/4/1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4月1日(午前)本剤服用。(昼食後)両下肢脱力、大声で叫ぶ症状が発現。本剤服 用後、程なくして、立って歩こうとするがフラフラしてすぐに転ぶ。大声で叫ぶの2 つの症状が出現。母親は、娘の通常と違う異常に驚くも、特に何もせず経過観 察した。異常行動は、覚醒時に起こった様子。	5
4	B08000404	2	年	女性	発熱・嘔吐・下痢	2008/1/30~	1日2回	2008/1/31	0:30	○	Yes	—	30分	Yes	解熱過程	No	No	No	No	No	2008/01/30 (午後)インフルエンザA型治療のため、本剤21mg×2/日投与開始。 2008/01/31 (0:30)激しく泣いて覚醒し暴れた。不穏状態(非重篤)発現。 30分位で落ち着いて入眠。不穏状態 回復。	
5	B07027820	2	年	男性	異常行動 悪寒	2008/01/18 2008/01/19 2008/01/20 2008/01/20	2008/1/18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	No	2008/01/18 A型インフルエンザに対して、本剤60mg×2回/日処方。午後より 服用開始。(夜)異常行動発現(非重篤)。寝ていると思ったらびくびくして突然飛び 上がった。物がたり置えたりした。 2008/01/19 38℃まで発熱。その後、本剤服用続けたが(〜1/20)、そのような症 状は出現せず。 2008/02/01 再診にて回復を確認。	
6	B08000403	2	年	女性	①発熱 ②異常行動 ③過熱	2008/3/1~ 2008/3/4	1日2回	2008/3/2 2008/3/3	18:30 午後	×	No	—	—	No	発熱持続	No	No	No	—	—	2008/03/01 (19:40)本剤内服。 2008/03/02 (7:40)本剤内服後、部屋の隅でじっと座って話かけても返事をしない。その後顔 紅。(18:30)本剤内服後、母を叩く、物を投げる、空中を指差し、「取って、取って」と 叫んだ。熱発。 2008/03/03 腹痛、軟便あり。 (午前)本剤内服。 部屋の隅でじっとしていた。顔紅。 (午後)本剤内服後、母を叩く(空中の物を払う様な動作)。熱発。 2008/03/04 (午前)本剤内服。 部屋の隅に座っていた(ふさぎ込んだ様子) もう一つ元気がない。 本剤中止)。その後熱発症状は見えなくなった。	熱性痙攣
7	B08002519	2	年	女性	異常行動	2008/3/10 2008/3/11	PM AM	2008/3/10	17:30	○	Yes	—	—	—	解熱過程	No	No	No	No	—	2008/03/10 体温39.8度。インフルエンザウイルスAB混合(サンプル採取箇所:不明)。 本剤23mg×2粒口投与開始(2008/3/10AMは服用なし、PMに服用)。 (17:30)本剤服用後、1時間経過、ぐっすり眠る。1時間経て、目覚めて、布団を丸 めて起きて玩具を投げる(人が変わったように)。異常行動(1)(非重篤)発現。 2008/03/11 (AM)本剤23mg服用。(PM)本剤投与せず。その後本剤中止。 2008/03/13 (1:30)急に泣いて起き上がり、軍曹やテレビを指さす。5分後に再び眠る。異 常行動(2)(非重篤)発現。 2008/03/14 異常行動回復と判断。	—
8	B06026823	3	年	男性	幻覚	2007/3/1	11:00	2007/3/1	14:00	×	No	0.5	10分~20 分	Yes	発熱持続	Yes	No	No	No	No	2007/3/1 遠くを見つめ、おぼけが出る等の症状を訴えた。	6
9	B07023545	3	年	男性	異常行動 情緒障害	2008/1/24	10:30	2008/1/24 2008/1/24	11:40 11:40	×	—	—	不明	Yes	発熱持続中	No	No	No	—	No	2008/01/23夜 発熱が治まる。 2008/01/24 39.8℃のため、他施設にて本剤処方。(10:30頃)タミフル服用。(11: 30頃)熱性痙攣を起し、当施設に搬送。経過観察のため入院。(11:40頃)痙攣収 束後に意識の反応は認められず、手足を興奮した様子で動かし、目線は何かを追 随する様に動き、口をモグモグ動かし、発熱を全く認めなかった。行動異常 発現(非重篤)・発熱(非重篤)・痙攣(非重篤)発現。抗痙攣薬ジアゼパム(坐薬)使用し入眠。自 然覚醒後・異常行動は無く、発熱も認め通常状態となった。行動異常・発熱・痙 攣 回復。 2008/01/25 処方施設に本剤処方量(35mg×2回/日)を確認。	熱性痙攣 (2008年)
10	B07025438	3	年	男性	痙攣 異常行動 痙攣	2008/2/7	12:00	2008/2/7 2008/2/7 2008/2/7	12:20	○	—	20分	—	Yes	発熱持続 中	No	No	No	—	No	2008/02/07 (12:00)A型インフルエンザ診断にて、本剤30mg内服。(5分後)痙攣 (非重篤)あり。臥床していた。(20分後)足をこきり、白目になり痙攣の様な暴 れ出した感じが2~3分続き、その後元気に動けなくなった。異常行動・痙 攣症状 発現。発熱40.2℃。来院時、症状消失し、意識もしっかりしていた。痙攣・ 異常行動・痙攣症状 回復。	—

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の追加調査結果

No.	症別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻		異常な行動 発現時刻		就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じゃな い:×)	覚醒直 後に発現	就寝中の 場合、就 寝時刻か ら発現ま での時間	回復ま での時間	一服し て完全回 復	体温	患者の記 憶	睡眠覚 醒等の既 往	睡眠覚 醒等の家 族歴	光に対 する反 応	薬剤に よる「異 常な行 動」の 副作用歴	異常な 行動に 関する 既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見たか?本人が幻覚を見たのか、親が幻 覚を見ていたよと書いているのか?)	旧資料No	
11	B07000152	4	年	女性	痙攣	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	口から泡を吹いているような状態。目は真っ青。唇はチアノーゼが出ていた。目は開いているがぼんやりしており、両腕の関節にけいれんが起った。	10	
12	B05026808	4	年	女性	異常行動	2007/3/4	12:00	2007/3/4	17:00頃	×	Yes	5	No だらだらと 続く 3/4量 (17:00~) 翌朝	No	発熱持続	-	No	No	-	No	無	つじつまの合わないことを話したり、意味不明の言動があった。この時発熱あり。	7	
13	B07000101	4	年	男性	①痙攣 ②幻覚 ③頭痛 ④痙攣 ⑤異常行動 ⑥視覚障害 ⑦浮動性めまい ⑧意識レベルの低下	2007/3/2 2007/3/2 2007/3/3 2007/3/4	午前 18:00~ 19:00 7:00~ 8:00 7:00~ 8:00	2007/3/7	7:30	-	Yes	-	-	Yes	解熱過程	-	No	-	-	No	無	3月3日けいれん、意識レベル低下(非重篤)発現。 3月4日熱がさがる。 3月6日ふらつき、頭痛あり。(12:30)「目の前が真っ暗、見えな」という。診察時には瞳孔あり。幻覚、視覚異常、ふらつき、痙攣を発現。 3月7日(7:30)「痛い痛い。(痙攣)の病を指示して」あそこには何かがあるから痛い」と言う。入眠し、起きた時には訴えなし。	9	
14	B07000067	4	年	女性	痙攣	2007/2/28	12:00	2007/2/28	13:00	×	Yes	1	30分	Yes	発熱持続	No	No	No	No	No	無	痙攣	8	
15	B07000285	4	年	女性	痙攣	2007/3/13 2007/3/13	12:30 13:15 13:15 15:00 20:00	2007/3/13 2007/3/13	15:15:00 20:00	-	-	-	7時間 発熱性痙 攣が起 き7時 間後に回 復	Yes	-	No	No	-	No	No	-	2007/03/13 (12:30)インフルエンザ予防のため、本剤36mg内服。 (13:15)嘔吐。けいれん重篤発現(非重篤)。25分間、両上下肢を伸展強直させる 発熱性痙攣が持続。救急車受診。 自然鎮静、意識不明。呼吸反応なし。 当院紹介。JCS3-10程度。 (15:00)ダイアップ坐薬6mg投与。ルートキーブ。 7時間後に両腕と両足を動かすことができるようになった。 (23:00)ダイアップ坐薬投与。 2007/03/14 けいれん重篤回復。 2007/03/19 退院。	13	
16	B07000201	4	年	女性	①痙攣 ②間代性痙攣 ③嘔吐 ④意識レベルの低下	2007/3/17 2007/3/17 2007/3/18 2007/3/18	朝 夕 朝 夕	2007/3/18 2007/3/18	9:00 内服後	○	Yes	-	30分	Yes	発熱持続	-	No	No	-	No	-	内服後、うわ言、痙攣、嘔吐。夕方、回復、嘔吐したためもう一度タミフルを服用させる。朝と同じ症状(うわ言、痙攣、嘔吐)⇒その後再び就寝。	11	
17	B07001807	4	年	女性	痙攣	2007/3/20 2007/3/21 2007/3/22	-	-	-	-	-	-	30分	Yes	解熱後	-	No	No	No	No	-	3月23日(23:30)30分くらいの「発作」。引付なのか悪夢をみたのか、よく分からないと母。(3:00)ひきつけ回復。その後は少しうなり声を上げながら眠ってしまった。	16	
18	B07001869	4	年	女性	①幻覚 ②痙攣	2007/2/28 2007/2/28	11:00 21:30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2月28日(22:00)全身痙攣5分間。意識あり。やや軽い痙攣。(23:00)39.5℃。全身痙攣5分間。意識あり。やや軽い痙攣。(24:00)痙攣5分間。 3月1日(18:00)痙攣4分間。意識あり。痙攣強。幻覚あり(ママの目が真っ赤でこわいという) (4:00)痙攣2分間。幻覚あり(ママの目が赤い、パジャマに丸いシオがついていると指差して言う。	14	
19	B07001747	4	年	女性	①幻覚 ②痙攣 ③意識異常状態	2007/3/29 2007/3/30	16:00 8:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3月29日(16:00)意識障害、幻覚発現。体温39.6℃。「明日おっぱいを飲みに行く」等、意味不明なことを言い出した。(18:00)痙攣発現。(18:50)救急車にて病院へ。到着時は意識ははっきりしていた。帰宅後も、頭痛、腹痛、嘔吐あり。「顔をどつてくれ」と訴えていた。本剤1回目投与から、朝まで記憶がなかった。	15	
20	B07000243	4	年	男性	①異常行動 ②痙攣	2007/3/31 2007/3/31 2007/3/31 2007/4/1	13:00 20:00 7:30	2007/3/31 2007/3/31	14:00 20:30	-	-	-	-	Yes	発熱持続	-	-	-	-	-	(低血糖) ①突然笑い出す。 ②両眼球が左上向き、口をバクバクする。呼びかけに応じない。唇の色が悪くなった。	12		
21	B07027782	4	年	男性	異常行動	2008/2/28 2008/2/28	午前 午後	2008/2/28 2008/2/29 2008/3/1	不明 夜 夜中	○	-	-	-	-	-	解熱後	-	No	No	No	No	-	2008/02/28 インフルエンザA型治療のため本剤処方。(午前)本剤服用。起床してギャンと泣いた。異常行動(非重篤)発現。(午後)本剤服用。夕方解熱剤を服用。夜もギャンと泣いた。 2008/02/29 発熱下がった。夜ギャンギャン泣いた。顔をぶつけてくる感じがあった。 2008/03/01 夜中急に泣く(いやだーと書いてすぐ泣く)。ほったたいたいても起こすが本人は泣いたことを覚えていない。その後本剤中止。 2008/03/02 特に何事もなし。異常行動 回復。 2008/04/14 父親より、服用中止してから全く異常なく、健康とのこと。	

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の追加調査結果

No.	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻	異常な行動 発現時刻		就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じゃな い:×)	覚醒直 後に発現	就寝中の 場合、就 寝時刻か ら発現ま での時間	回復まで の時間	一服し て完全回 復	体温	患者の記 憶	痙攣発作 症等の既 往	痙攣発作 症等の家 族歴	光に對す る反応	他剤による 「異常な 行動」の 副作用歴	異常な行 動に關する 既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、親が幻 覚を見ていたかどうかと言っているのか?)	旧資料No.	
22	B08003759	4	年	女性	異常行動	2007/3/17~ 2007/3/19	1日2回	2007/3/17	15:00	○	—	—	Yes	発熱持続	No	No	—	—	—	—	2007/03/17 インフルエンザA型と診断。 (12:00)本剤服用。 (15:00)間歇し、意味不明の言動あり。異常行動・異常言動発現と判断。 (17:00)突然起きだし、シグシグ泣く、一点凝視し、震える。おびえた様子。「こわい 夢を見た」と言う。 (17:15)当院へ母よりTELあり、「子供のそばを離れないように。様子がおかしい 時はだっこするように。本剤服用が心配なら中止してもよい。」(医師不在のため ナース対応) (18:00)部屋の角を衝きし泣きだす。 その後も本剤服用続けるが、異常行動は見られず。回復と判断。		
23	B08027288	4	年	女性	異常行動	2008/12/23 2008/12/24	1日2回	2008/12/24	22:00	×	—	—	No	解熱過程	No	No	—	No	—	—	2008/12/23 A型インフルエンザ治療のため本剤75mg投与開始(→2008/12/24)。 2008/12/24 (22:00頃)異常行動発現。急に寝しがり、急に泣き出すとともに、やっていたの に「おり紙」をおるまねをし始めた(ひるにやっていたのを思い出した様子)。当 科救急外来を受診した際も、ボーっとしており振舞もやや悪かったため、そのま ま入院とした。入院後補液(ソリタT1、T3)及びリレンザ(12/25~3日間服用)を 開始した。 2008/12/25 朝、症状は消失しており、経過良好。2008/12/28 退院となった。 異常行動の転帰:回復		
24	B07000148	5	年	男性	①痙攣 ②意識レベルの低下	2007/3/11 2007/3/11 2007/3/12 2007/3/12 2007/3/13 2007/3/13 2007/3/14 2007/3/15	—	—	—	—	痙攣は10 秒程度 顔色は1 時間半程 度	Yes	解熱後	No	—	Yes	No	No	No	無	幼稚園で約10秒程度、真っ青になりボーっとしてて痙攣を起こしていた。顔色 の悪い状態は、約1時間半続いた。(幼稚園保育士から母親が聞いた話)	20	
25	B07000090	5	年	女性	異常行動	2007/2/25	—	2007/2/25	—	×	No	—	No	発熱持続 解熱過程	—	No	No	—	No	無	「何者かに追われている」との発言。	18	
26	B07000110	5	年	男性	痙攣	2007/3/19	19:20	2007/3/19	20:00	—	—	—	—	—	—	No	—	No	—	無	痙攣(白目をむく発作)	19	
27	B07000282	5	年	男性	①痙攣 ②幻覚	—	—	—	①11:00 ②14:00	—	Yes	14時間	No	発熱持続	No	No	—	Yes	No	No	無	①口を噛むようなしびれを繰り返す。 ②多分、幻覚、物を取るようなしびれを発現。	21
28	B07002264	5	年	男性	異常行動	2007/4/3 2007/4/4 2007/4/4	(夕) (朝) (夕)	—	—	—	Yes	1時間以 内	Yes	発熱持続	No	No	—	No	No	No	No	4月4日(21:00頃)就寝していたところ急に足をバタバタさせ、その後「おしこに行 きたい」と騒い、床頭をすませた後走って戻り、何か早口で喋り(家人に 内容は分からなかったとのこと)再度就寝。異常行動の疑い(非重篤)発現。 (22:00)その行動があまりに平素の様子と違ったため、異常行動ではないかと当 院救急受診。受診時意識清明、見当識良好、神経学的異常所見なかったが、 家人の心配が強いため、入院の上経過観察とした。	23
29	B07001738	5	年	男性	異常行動	2007/4/6	19:00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(19:30)気分高揚発現。踊ったり飛んだりしたが、そのまま様子を見ていた。	22	
30	B07024540	5	年	男性	異常行動 幻覚	2008/1/12 2008/1/12	— 17:00	2008/1/12 2008/1/12	18:00 21:50	○	—	1時間	10分	Yes	発熱持続中	No Yes	Yes	No	No	—	熱性痙攣	2008/01/11 (午後)38.7℃で受診。患者の保育園でインフルエンザが流行。キッ ト陰性。咳があり、気管支炎より診断。もともと喘息あり、ジスロマックとダイア ップ座薬を処方。翌日も熱があれば通院するよう指導。 2008/01/12 40℃の熱で受診。キットにて微かにA型陽性のため、タミフル45mg ×2回、メブチン、ムコダイン、アスピリン処方。昨日処方のダイアップも使用した とみられる。(17:00頃)タミフル内服。(18:00~18:10)痙攣が異常なまばたきを始め た。特に追進なし。(21:50)全身のふるえが起こり、泣き叫んで部屋の中に目玉 がたくさんあると言いつづけた。(22:00)10分くらいで症状はおさまった。家人が心 配し、喘息でかかっている他院を受診。経過観察等で入院となった。 2008/01/14 (朝)退院。 2008/01/15 解熱。 2008/01/16 再び熱がでたため、当院受診。異常行動は1/12のみとのこと。	
31	B07024355	5	年	男性	痙攣 大発作痙攣	2008/3/9	10:00	2008/3/9	13:30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2007/03/08(21:00) 38℃の発熱。座薬を使用。 2007/03/09 近医でインフルエンザAと判明し、本剤を処方され、10時に内服。 13時半に、「ちがう。ちがう」等うわごとを言う。15時、嘔吐、軟便あり。16時、ス ポーツドリンクを 200 ml 飲んで、2-3分後、急に起き上がり、嘔吐した。全身強 直性間代性けいれん、約2-3分。救急車で搬送。		
32	B07028058	5	年	女性	異常行動	2008/2/8	17:00	2008/2/8	18:00	×	—	—	6時間	Yes	発熱持続中	—	No	—	—	No	2008/02/08 (17:00)本剤36mg内服。(18:00)異常行動発現(非重篤)。大声を出 す。ふすまを破るなどした。(24:00)異常行動回復。家族の判断で本剤内服中 止。		
33	B07000002	6	月	男性	痙攣	2007/2/11	15:00	2007/2/13	16:00	×	No	—	7時間	No	発熱持続	No	No	No	No	No	痙攣が起きたため入院。	1	
34	B07002053	6	年	女性	強直性痙攣	2007/2/28 2007/2/28 2007/2/27	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	5分	—	発熱中	—	—	—	—	—	—	2月28日痙攣(非重篤)、声を出す(非重篤)発現。	27	

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の追加調査結果

No.	識別番号	年齢 歳	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻		異常な行動 発現時刻		就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じゃない:X)	覚醒直 後に発現	就寝中の 場合、就 寝時刻か ら発現ま での時間	回復まで の時間	一服し て完全回 復	体温	患者の記 録	嘔吐・下 痢等の記 録	聴覚異常 等の既往	聴覚異常 等の家族 歴	光に對 する反 応	聴覚によ る「異常 な行動」 の副作用	異常な行 動に關 する 既往	(例:幻覚については具体的に何が 見えたか?本人が幻覚を見たのか、親が幻 覚を見ていたかどうか?)	旧資料No	
35	B07001808	6	年	男性	異常行動	2007/3/17 2007/3/18 2007/3/18 2007/3/19	夜 朝 夕 朝	—	—	—	No	—	Yes	No	発熱持続	No	No	No	No	—	No	—	3月17日(本剤内服1-2時間後)異常行動発現。寝たままでも最初手足をピクピクさせ、ワーンと大声で泣き叫び、全身の筋肉を硬直させ、目は大きく見開いて一点を凝視していた。このような異常反応が2〜3分続き、この反応中は意識不明で、母親がいくら呼んでも反応しなかった。5分位更に母親が子供の名前を呼び続けると、やっと気づいて意識を回復した。その後も、ぐったり、泣いたりして熱狂している様子ではなかった。 3月18日(本剤内服1〜2時間後)寝たまま、まず手足をピクピクさせワーンと大声をあげて泣き叫び、全身の筋肉を硬直させ、目は大きく見開いて一点を凝視していた。このような異常反応が2〜3分続き、この間は、意識障害のため、母親がいくら呼んでも正常には答えなかった。約5分後に、やっと母親の叫び声に気づいた。(夕方)41℃の高熱があったため、本剤88.1mgを内服させたところ、再び熱な	25	
36	B07002054	6	年	男性	異常行動	2007/3/19	夕	—	—	—	No	—	—	Yes	解熱過程	—	No	No	No	Yes	No	—	3月19日(本剤内服後、おかしな発言を繰り返すにわいこわいといっている)。睡眠中、夜には一度熱が下がり、症状は落ち着く。 3月20日朝から再び発熱。本剤は内服しなかったが、気分高揚し、妹と遊んでいる最中にはさみで妹の指を傷つけた(指とんと覆っていない時に発音。親は気づかないで寝た)。	26	
37	B07000278	6	年	男性	異常行動	2007/3/20 2007/3/20	午前 夕	2007/3/21	10:00	—	—	—	2〜3分以内、最くも10分以内	—	解熱過程	—	No	No	No	No	No	無	2007/3/19 (夜)発熱あり。咳嗽なし。 2007/3/20 (午前)インフルエンザA陽性。本剤、コカル処方(経過中コカルは服用せず)。午前と夕に本剤服用。(44mg×2/日) 2007/3/21 (朝)解熱していた。(10:00頃)朝の本剤を服用する前にたんに登り窓を開けようとして騒いでいた。父親が発見し、抱きかかえ「どうしたのか?」と聞いたところ「窓が開かなかった」と言った。意識して開けようとしたかは不明。異常行動(非重篤)発現。(11:43)再度受診(この時点ではすでに異常行動は回復している)。2日間は意見から目を離さないように指導して、本剤を継続することにした。(11:50)異常行動回復。 2008/01/12 インフルエンザ治療のため、本剤(48mg×2/日)投与開始。興奮症状(非重篤)が発現。 2008/01/16 本剤の投与状況不明。興奮症状の転帰不明。	24	
38	B07022878	6	年	—	激越	2008/1/12	—	2008/1/12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2008/01/13(未明)インフルエンザ発症。(午前)体温:39.3℃。解熱剤を2回使用。(11:00)救急センター受診。(13:00)インフルエンザA型治療のため、本剤40mg×1/回の投与開始。すぐ解熱。(19:30)本剤40mg×1/回投与。 2008/01/14 (8:00)本剤40mg×1/回投与。(20:00)本剤40mg×1/回投与。(21:30)就寝。この時点まで異常を認めず。(23:00)異常行動(睡眠時遊行症)発現。「お母さん、お母さん」と囁きを言い出す。その後閉鎖したまま、手で目をこすりと覚醒しその後は異常は認めず。体温未測定。 2008/01/15(午前)外来受診時にも異常は認めなかったが無処置。異常行動(睡眠時遊行症)回復。体温:36.4℃。インフルエンザの転帰:軽快・回復	—	
39	B07023193	6	年	女性	異常行動	2008/01/13 2008/01/13 2008/01/14 2008/01/14	昼 夕 朝 夕	2008/1/14	23:00	○	Yes	1時間30分	不明	Yes	不明	No	No	—	No	—	No	—	No	2008/01/13(未明)インフルエンザ発症。(午前)体温:39.3℃。解熱剤を2回使用。(11:00)救急センター受診。(13:00)インフルエンザA型治療のため、本剤40mg×1/回の投与開始。すぐ解熱。(19:30)本剤40mg×1/回投与。 2008/01/14 (8:00)本剤40mg×1/回投与。(20:00)本剤40mg×1/回投与。(21:30)就寝。この時点まで異常を認めず。(23:00)異常行動(睡眠時遊行症)発現。「お母さん、お母さん」と囁きを言い出す。その後閉鎖したまま、手で目をこすりと覚醒しその後は異常は認めず。体温未測定。 2008/01/15(午前)外来受診時にも異常は認めなかったが無処置。異常行動(睡眠時遊行症)回復。体温:36.4℃。インフルエンザの転帰:軽快・回復	—
40	B07000157	7	年	男性	不安	—	—	—	—	×	Yes	—	3時間	Yes	発熱持続	No	—	—	—	—	No	—	目を覚まし、お母さんには何も見えないところを指差し「見える」と言って身震いしながら泣いていた。視線は、宙を見ている様子だった。母親が向かい合せて抱っこをして捕まえていた。放せば逃げ出したであろうと思われるので、一晩中そのままにしていた。ずっと同じではないが、時々指を差しては怯えてもぐもぐ泣き出した。	31	
41	B07000075	7	年	女性	幻覚	2007/3/12 2007/3/13 2007/3/13 2007/3/14 2007/3/15 2007/3/16 2007/3/16 2007/3/17	17:00 朝 夕 朝 夕 朝 夕 朝 夕	2007/3/12	19:00	○	Yes	—	10分	Yes	—	Yes	No	No	No	No	No	無	・寝ていて急に笑い出し、その後泣き出した。 ・「お父さんとお母さんが自分の体の上をジャンプしていった」と言う。	30	
42	B07001350	7	年	男性	激越	2007/3/19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	本剤服用1時間後、30分間泣いたり、父親に殴りかかった(叩いた)という異常行動発現。その後、異常行動は治まり、以後、本剤2回服用したが異常行動はなかった。	33	
43	B07001812	7	年	女性	異常行動	2007/3/19 2007/3/20 2007/3/21 2007/3/22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3月20日就寝後に手をばたばたさせて、イヤダイヤダと騒ぐ 3月21日前夜と同様のエピソードが2時間おきの頻度で発現。	35	
44	B07000277	7	年	男性	不安	2007/3/26 2007/3/27 2007/3/27 2007/3/28 2007/3/28 2007/3/29 2007/3/29 2007/3/30 2007/3/30 2007/3/31	19:00 8:00 19:00 8:00 19:00 8:00 19:00 8:00 19:00 8:00 19:00	—	—	—	○	Yes	—	12時間	No	解熱過程	No	No	—	Yes	No	—	3月31日 12時ごろ起床し、本剤服用。1時間後、不安発現。20時ごろ他院に来院し22時就寝。翌日回復。	32	

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の追加調査結果

No.	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻		異常な行動 発現時刻		就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じゃない:X)	覚醒直 後に発現	就寝中の 場合、就 寝時刻か ら発現ま での時間	回復まで の時間	一眠りし て完全回 復	体温	患者の記 憶	悪眠覚 醒時の既 往	悪眠覚 醒時の家 族歴	悪眠覚 醒時の既 往	先に対 する反応	他剤によ る「異常な 行動」の 副作用歴	異常な行 動に属す る既往歴	(例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、親が幻 覚を見ていたよと言っているのか?)	旧資料No
45	B07001811	7	年	男性	意識障害状態	2007/3/31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	本剤2回目服用1時間後、意識障害発現。意味不明な発言、突然笑い出すなどの症状。	26
46	B07001665	7	年	女性	①幻覚 ②異常行動	2007/2/20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2月20日異常言動、幻覚発現。	34
47	B07026573	7	年	男性	異常行動	2008/01/31 2008/01/31	11:30 21:00	2008/1/31	17:30	×	—	—	不明	Yes	発熱持続中	No	No	Yes	—	No	No	No	2008/01/31 (11:30)本剤1回目内服。(17:30)手もみせたり、腕組みをくり返す。祖母の洋服を意味なくひっぱたり、祖母に汚い言葉を投げかける。近医再診。当院紹介受診し入院。この間本人の記憶なし。入院後、異常行動はなし。 (21:00)本剤2回目内服。体温:38.6℃ 2008/02/01 解熱。 2008/02/02 退院。	
48	B08002921	7	年	女性	異常行動	2008/3/8~ 2008/3/10	1日2回	2008/3/11	1:00 4:00	○	Yes	2時間30分	30分	①No ②Yes	解熱後	No	No	No	No	No	No	No	2008/03/08 本剤1.2g×2/日(オセルタミビル35mg×2/日)経口投与開始 2008/03/11 (1:00 ADR1回目)持続時間:30分 睡眠中に、突然、四つん這いになって、左足は蹴りながら異様な唸り声(おなかの奥底から唸っている様な)でウオーウオーと叫び続ける。名前を呼びかけても体を押さえても全く反応せず、吠え続けている様。最後に普通の泣き声になり(2~3分の短時間のみ)睡眠状態となる。 その2~3分でも力も弱まり、声も弱々しくなった。 祖母はこの状態で起き上がり、置かれたら自分では制止できないのではと、とても不安になるぐらい力が入っていたとの事。 (4:00 ADR2回目)持続時間10分間 起き上がる事はなかったが、両足で布団を蹴り、ダブルベッドの祖母が休んでいる反対側に隣に横になっている祖母を乗り越えて「布団を落とした。その間、ずっと「ダメよ!イヤよ!」という言葉繰り返していた。その後、ずーっと睡眠となる。 (9:00)起床。普段と変わらない様子で「おはよう」と起きてきた。 (9:30)祖母より電話連絡あり。担当医に報告。本剤服薬中止の指示を出す。 異常行動はその後認められないため、回復と判断。	
49	B08002921	7	年	女性	異常行動	2008/3/8~ 2008/3/10	1日2回	2008/3/11	1:00 4:00	○	—	—	—	No	解熱後	NO	No	Yes	No	—	—	—	2008/03/11 (1:00 ADR1回目)持続時間:30分 睡眠中に、突然、四つん這いになって、左足は蹴りながら異様な唸り声(おなかの奥底から唸っている様な)でウオーウオーと叫び続ける。名前を呼びかけても体を押さえても全く反応せず、吠え続けている様。最後に普通の泣き声になり(2~3分の短時間のみ)睡眠状態となる。 その2~3分でも力も弱まり、声も弱々しくなった。 祖母はこの状態で起き上がり、置かれたら自分では制止できないのではと、とても不安になるぐらい力が入っていたとの事。 (4:00 ADR2回目)持続時間10分間 起き上がる事はなかったが、両足で布団を蹴り、ダブルベッドの祖母が休んでいる反対側に隣に横になっている祖母を乗り越えて「布団を落とした。その間、ずっと「ダメよ!イヤよ!」という言葉繰り返していた。その後、ずーっと睡眠となる。 (9:00)起床。普段と変わらない様子で「おはよう」と起きてきた。 異常行動はその後認められないため、回復と判断。	
50	B08029841	7	年	女性	①舞踏病アテーゼ ②精神症状 ③無力症	2008/12/12~ 2008/12/18	1日2回	2008/12/18 2008/12/19	夕 11:30	×	—	—	—	—	解熱後	—	—	—	—	—	—	—	2008/12/13(朝)本剤37.5mg投与。 2008/12/18 解熱し元気になった。この頃から周囲が困惑するような不自然な過剰行動がみられていた。 2008/12/19(11:30) 院内学級で興奮状態。歩行困難となり病室へ戻る。 多事感や急に泣き出すなど感情失調あり。 指示は理解するが、従合せず、全身性に脱力。アテーゼ様運動あり。 ベッド上でもじっとしていられない。 (12:20) アタラクシアP、ドルミカムなど投与し、鎮静。入院する。 急性ウイルス性脳症、MTX脳症などを疑い髄液検査、頭部MRI、血液検査を行っても原因を提示する異常所見なし。 (15:00) 覚醒。やや興奮状態は続くも、不随意運動は消失。 2008/12/20(7:30) 起床時には警戒の状態に戻る。	

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の追加調査結果

No.	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻		異常な行動 発現時刻		就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じゃな い:×)	覚醒直 後に発現	就寝中の 場合、就 寝時刻か ら発現ま での時間	回復ま での時間	一眠りし て完全回 復	体温	患者の記 述	呼吸器病 等の既往	循環器病 等の既往	光に對 する反応	聴覚によ る「異常な 行動」の 副作用歴	異常な行 動に關する 既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、親が幻 覚を見ていたよと言っているのか?)	旧資料No
51	B08025787	7	年	女性	幻覚	2008/12/20	—	2008/12/20	16:40	○	Yes	1時間	—	—	—	No	—	—	—	—	—	2008/12/20 (16:10)本剤服用しテレビを見ていた。 (16:40)入眠する。幻覚発現。 (17:40)大声で笑っている。舌をべりべりしながら大笑し足をばたばたさせている ので祖母が足をさした。「今、大変なことが起きているよ」という。 (17:55)大笑いがおさまり入眠する。 (20:55)「大変なことが起きているよ」「サンタのおじさんがトナカイに乗って来ている よ」という。眼球は一点を注視していたとのこと。 2008/12/21 起床後は異常行動なし。前日の記憶なし。 幻覚の経緯:回復	
52	B07000184	8	年	男性	①痙攣 ②ジスキネジー ③意識レベルの低下	—	午前中	—	服薬から 30分	×	Yes	—	Yes 5分	Yes	発熱持続	—	No	No	—	No	—	当院から帰宅後、「ボケモン」を見ていたが、母親からの問いかけに返事無し。 服薬から30分後に痙攣発現。その5分後、痙攣は落ち着くものの、意識レベルの 低下のままで。無意識下に搬送。再入院時、自動運動(口をモグモグさせる、目を パチパチさせる)をしていた。入院し経歴。その後、タミフルを再度服用する ものの痙攣無し。	38
53	B06026529	8	年	女性	①意識レベルの低下 ②大発作痙攣	2007/3/3	—	2007/3/3	服用10分 後	×	No	—	数十分	Yes	発熱持続	No	—	—	No	No	—	嘔吐し、その後痙攣をおさず来をいじったり、靴下をいじったりして呼びかけに答 えなくなり、眼球上転、全身強直間代性痙攣となった。痙攣が止まった後も、呼 びかけに応えずに四肢を動かさず意識障害が持続。	38
54	B07000135	8	年	男性	異常行動	2007/3/13 2007/3/16	— 23:00	—	服用後	×	No	—	1時間弱	—	発熱持続 38.6℃	No	—	—	—	No	—	インフルエンザ治療のため、本剤投与開始。(51mg×2/日) 3/16(23:00)本剤回服用後、ベッドの上で寝始めた。何かに怯えている様子。 38℃。他院より児科へ入院。(病院に行くまでに症状は軽くなっていた) 3/18異常行動回復。退院。	37
55	B07001894	8	年	女性	痙攣	2007/3/13	12:30	—	—	—	Yes	—	10分	—	発熱持続	—	No	—	—	No	—	3月13日(12:30)本剤内服後入眠。(14:00)痙攣発現。眼は開いているが、応答な し、10分で軽快。その後、痙攣なし。	41
56	B07000293	8	年	男性	①異常行動 ②落ち着きのなさ	2007/3/18か 19	—	—	—	—	—	—	—	No	解熱過程	Yes	—	—	—	No	無	突然起き出す。現実が夢か分からないと発する。	40
57	B07002309	8	年	男性	①異常行動 ②意識レベルの低下	2007/4/12	—	—	—	—	—	—	No	Yes	発熱持続	No	—	—	—	No	No	4月12日(9:50)A型インフルエンザ治療のため、本剤投与開始(投与量不明)。内服 後2階に上がり数度、(13:50)異常行動(ふすまをこじける)発現。2階でバタンという 音が聞こえたため、母が行ってみると患児がふすまをこじっていた。呼んでも、 目の焦点があわなかった。救急車を要請し、当院受診。受診時、ややボーッと した印象で受け答えも部分的にできなかった。当院入院後頭部CT上は明らかな異 常を認めなかったため、入院後経過のみで経過観察 4月13日(10:40)異常行動回復。発熱は続いていたものの、受け答えははっきり し、母もいつとも変わらない。	42
58	B07028438	8	年	男性	異常行動	2008/1/26	11:00 23:30	2008/1/27	0:00	○	No	直後	1時間	Yes	不明	No	No	No	—	No	No	2008/01/25(17:00頃) インフルエンザ発症。発熱38℃。 2008/01/26(11:00) A型インフルエンザウイルス感染治療のため、40mg×1回投 与開始。38℃。(23:30)本剤40mg×1回投与。38℃。 2008/01/27 (0:00)異常行動発現。入眠直後に覚醒した如く発声あり、内容は「死にたい」「自 分が死んでいるのが見える」「外に連れて行け!」等と話し続けた。 (1:00)突然、覚醒した。異常行動回復。 2008/01/28 インフルエンザの転帰:軽快	
59	B07026433	8	年	女性	異常行動	—	晩 朝 晩	—	服用2日 目 23:30	○	—	3時間	5分	—	—	—	—	—	—	—	—	(不明日)インフルエンザ罹患3日目の翌に診察。夜から本剤を服用。体温は 38.5℃。 (不明日)服薬2日目、朝、晩に服用。体温は37.8℃。20:30に就寝。就寝3時間後 に、大声で発声を出し(アー、ギャーといったもの)、尋常でない強さで足をバクバ クさせ、親を驚かしたりしていた。意識はなく、5分後に再度入眠した。今までイン フルエンザでこういった異常行動を起こしたことがなく、今回本剤を服用したことで 異常行動が起ったため、本剤と関係ありとした。	
60	B07025432	8	年	男性	異常行動	2008/1/29	10:00	2008/1/29	11:00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2008/02/10 異常行動が発現。 2008/02/11 異常行動は回復。	
61	B08001238	8	月	女性	異常行動	2008/2/9~ 2008/2/9	1日2回	2008/2/9	13:00	×	—	—	5分	—	—	—	No	—	—	—	—	2008/02/09 A型インフルエンザ治療のため、本剤(15mg×2/日)投与開始。 (13:00)頭を母親の胸に打ちつける。無意味な動き(非尋常)発現。体温37.0℃。 (13:05)上記症状治まる。無意味な動き回復。 (14:00)デオドール内服。 (15:30)当院再受診。診察するも神経学的に異常なし。	
62	B08026649	9	年	女性	異常行動	2008/3/16	21:00	2008/3/16	22:00	○	Yes	40分くらい	5分	Yes	解熱過程	No	No	No	No	No	無	布団を重敷(「怖い」と不眠になり、視点は定まらず、飛び出そうとし、母が捕 まっていた。約5分で鎮まる。	44

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の追加調査結果

No.	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻		異常な行動 発現時刻		就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じゃない:×)	覚醒直 後に発現	就寝中の 場合、就 寝時刻か ら発現ま での時間	回復まで の時間	一服し て完全回 復	体温	患者の記 憶	睡眠覚醒 障害の既 往	睡眠覚醒 障害の家 族歴	光に対す る反応	他剤によ る「異常な 行動」の 副作用歴	異常な行 動に際し る既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見たか?本人が幻覚を見たのか、親が幻 覚を見ていたよと云っているのか?)	旧資料No.
63	B06026846	9	年	男性	①虚驚 ②異常行動	2007/2/14	10:30	2007/2/14 2007/2/14 2007/2/14 2007/2/14 2007/2/14	11:00 14:00 14:40 15:00 15:40	①○ ②×	No	—	10分	No	発熱持続	No	—	—	—	—	なし	虚驚し嘔吐。(14:40)来院時虚驚は治まっていたが、もうろう状態。 問いかけにわずかに開眼。	43
64	B07000124	9	年	男性	異常行動	2007/2/18	22:00	2007/2/18	24:00	—	No	—	—	Yes	発熱持続	Yes	No	—	—	No	無	平成18年にもタミフル服用により異常行動あり。恐れ、変な言葉。	45
65	B07001261	9	年		①悪夢 ②睡眠覚醒 障害	2007/2/5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	本剤による幻覚がトラウマになり、悪夢、夜叫びが発現。	46
66	B07024539	9	年	女性	落ち着きのなさ	2007/12/7 2007/12/8	夕 8:00	2007/12/8	14:00	○	—	6時間	5分	Yes	—	No	No	No	No	No	No	2007/12/07 A型インフルエンザに併せて、本剤54mg/日投与開始(夕方内服)。 2007/12/08 (8:00)本剤54mg内服。その後寝ていた。(14:00)突然暴れ 出した。(14:05)約5分後に正気に戻り、その後30分位号泣が続いた。	
67	B07022879	9	年	男性	錯乱状態	2008/01/09 2008/01/10	18:00 9:00	2008/1/10 2008/1/10	0:00 12:00	×	—	—	時間(2回目)	Yes	発熱持続中	No	No	No	No	No	No	2008/01/08(夕方) 発熱(37.8℃)のため当科受診(18:33)。併用薬のみ処方。 2008/01/09 午前中の外来でインフルエンザAと確定診断。本剤処方。(18:00)タ ミフル1回目内服。 2008/01/10(05:00)寒くなり、叫んだり、動き回るとし、反応が乏しいため救急要 請。近所に搬入。CT、採血、異常なし。精液後、帰宅。本剤内服継続の指示あり。 (9:00)タミフル2回目内服。(12:00)上記と同様の症状が出現(程度はやや軽 かったとのこと)。	
68	B07027258	9	年	男性	錯妄	2008/1/28	12:30	2008/1/28	15:00	○	Yes	2時間	5時間	Yes	—	—	—	—	—	—	No	2008/01/28 (11:50)インフルエンザAと診断。(12:30)本剤48mg服用。(15:00)解 熱して足をバタバタさせて目覚める様な状態であった。目は閉じていて呻ん でも目を覚まらなかった。この様な状態が5時間くらい続いた。その後落ち着いて 夜は普通に睡眠した。せん妄(非重篤)発現(15:00~20:00)。 2008/01/29 午後当院受診した時は、異常は認められなかった。せん妄回復。	
69	B07025290	9	年	男性	異常行動	2008/1/29	10:00	2008/1/29	11:00	—	—	—	—	—	発熱持続中	—	—	—	—	—	—	2008/01/29 インフルエンザAと診断。 (10:00)本剤(52mg/日)、クラシッド(投与量不明)服用。 (11:00)異常行動(非重篤)発現。 本剤内服後1時間して奇声を上げるなど異常行動あり。 他院に救急車で搬送され入院。 2008/02/04 異常行動回復。	
70	B07027838	9	年	男性	錯妄	2008/02/18 2008/02/18 2008/02/19 2008/02/19 2008/02/20 2008/02/20	不明	2008/2/20	夜	○	Yes	—	—	No	解熱過程	No	No	—	—	—	—	2008/02/18(時刻不明)インフルエンザ発症。発熱39.4℃(時刻不明)他院にて、 インフルエンザA型と診断。本剤(57mg×2/日)処方。2/18~20の3日間は服用し たとのこと。服薬状況詳細は不明。併用薬剤はなし。カロナール処方されていた が服用せず。 2008/02/20(夜)興奮状態出現。なかなか眠らず。せん妄状態(非重篤)発現。 2008/02/21(朝5:00)起床して興奮して暴れる。(2/20の事象と一連のものと考え る)(13:00)せん妄状態 回復。	
71	B08026131	10	年	男性	異常行動	2007/03/05	朝	2007/03/05	服用 10時間後	—	No	—	5分	Yes	発熱持続	No	—	—	No	—	無	「ぼくの首がここに見える」「お父さんお母さん眠って睡った。やっつー」「うちこが 見える」など。 5分くらい寝たことを覚った(自宅にて)。	49
72	B07000107	10	年	女性	異常行動	2007/3/5	18:00	2007/3/22	22:00	—	—	—	数分	Yes	発熱持続	No	—	—	—	No	無	家電を壊った。	50
73	B07000074	10	年	女性	異常行動	—	—	2008	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	無	しゃべりまくっていった。	精-2-18
74	B07000270	10	月	女性	①虚驚 ②発熱持続	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	投与21分後、脱力・意識消失・チアノーゼ・虚驚。	2
75	B07001663	10	年	男性	錯妄	2007/3/4 2007/3/5 2007/3/6 2007/3/7 2007/3/8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3月4日異常な行動はなかったものの「お父さんとお母さんを殺そうとしている」な ど、非現実的なことを放言していた。 3月5日せん妄回復。	51
76	B07000200	11	年	女性	①意識消失 ②虚驚	2007/3/9 2007/3/9	昼 夕	—	—	—	Yes	—	5分	Yes	—	No	—	—	—	No	無	前日から十分な睡眠があったと思われるが、明確な時間までは不明とのこと。	55
77	B07000241	11	年	男性	恐怖	—	2回目	—	夜	×	No	—	1時間	Yes	発熱持続	No	No	No	No	No	無	「怖い、怖い」とうわ言を言った。	39
78	B07000100	11	年	男性	①幻覚 ②異常行動	2007/3/18 2007/3/18	午前 20:00	2007/3/18	23:30	○	No	—	2-3分で 回復	Yes	—	Yes	No	No	No	No	無	(23:30)うつぶせて寝ていた所、急にわけのわからないことを言い出した(2-3分 位)。興奮状態あり。家人がなだめずかしていたら、おとなしくなり休んだ。 (23:50)症状回復。 家人が本人に聴取した所「地球がどんどん小さくなり自分もどんどん大きくなり 怖かった」と話した。	54

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の追加調査結果

No.	識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻		異常な行動 発現時刻		就寝中か否 か (就寝中:○、 就寝中じゃない: ×)	覚醒直 後に発現 した時間	就寝中の 場合、就 寝時刻か ら発現ま での時間	回復ま での時間	一服し て完全回 復	経過	患者の記 憶	服薬直 後の既 往	服薬直 後の家 族	光に対 する反 応	他剤に よる「異 常な行 動」の 副作用	異常な 行動に 関する 既往症	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、鏡が幻 覚を見ていたよと答えているのか?)	旧資料No
79	B07001737	11	年	男性	①躁動 ②興奮	2007/3/18 2007/3/18 2007/3/19 2007/3/19	13:00 23:30 星 22:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3月18日(3:00)眠っていたが、急に起き上がり「窓が分かんない」と叫び、後 言かと思っていたが、自分の顔をドンドン叩き始めた。紙をかきむしった(抜く ほどではない)。1時間の間に3回ほど、(4:00)興奮状態回復。 3月20日(2:00)興奮状態発現。前日とはほぼ同様の症状であった。(4:00)興奮状態 回復。	58
80	B07001805	11	月	男性	虚驚	2007/4/1 2007/4/2 2007/4/3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4月1日けいれんを2回程度発症。インフルエンザのため本剤処方。本剤服用後 も虚驚を認める。 4月2日入院。本剤2回服用。 4月3日(22:00)発熱は続き、数秒〜10数秒の虚驚が頻発。	3
81	B07000267	12	年	男性	虚驚	2008/3/18午 後〜3/18午前	-	36792	夜	-	No	-	-	-	発熱持続	Yes	No	No	No	-	-	うわごと(非意識)、テレビが遠くを走る、道路で寝ている夢、夢りながら手を上 げていた。	59
82	B07002075	12	年	女性	大発作虚驚	2007/3/19 2007/3/20 2007/3/21	-	-	-	-	No	-	2〜3秒	Yes	発熱持続	No	No	No	-	No	-	3月22日(11:00)外来受診時(38〜39℃、咳も強い)。胸部〜P撮影中にGTC5秒。そ の後、1分後に意識もどした。点滴確保し、構想目的のため、他院へ紹介受診と なる。胸部〜上気管支影の増強は見られたが、明らかな肺炎像はなかった。	61
83	B07000227	12	年	女性	意識消失	-	17:00〜 18:00	-	-	○	Yes	-	-	Yes	-	No	No	No	-	No	-	服用後、就寝。夜中に急にトイレと違う方向へ歩き出し倒れた。その後、トイレへ 向かって歩いていたがトイレの前でもう一度倒れる。両親が近くの内科へ連れて 行きタミフル服用を中止。点滴を受けて回復した。発熱4日後当院再受診。	58
84	B07000202	12	年	男性	虚驚	2007/3/20	-	2007/3/20	18:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3月20日(16:00)虚驚発現。 3月22日虚驚回復。	57
85	B07000289	12	年	女性	①意識消失 ②てんかん	-	-	①2007/2/15 ②2007/2/19	①21:00 ②18:20	-	No	-	2か3分	Yes	発熱後2 日〜3日	No	No	No	-	No	-	①意識喪失、虚驚発現。 の発症直に意識喪失、2〜3分間倒れる。 椅子に座って寝て、立った瞬間にフラフラしたため、母に介抱されながら階段 を昇降した。体に力が入らず脱力状態。母が階段の上から両脇をかかえ、祖 母が階段の下から両足を併せて運んでいた。倒れていたが、昇る途中、呼 名に反応しない意識消失状態が1分間あり、祖母は1分ほど両足を運搬した。 その後意識は消失し、母に抱擁する状態となり救急車で当院来院。本人 は階段昇っている途中より、家に救急隊が到着するまでの間は覚えていない。 (19:40)救急車で来院時は意識清明だが、すぐに入室するような状態、呼名には すぐ反応し、応答も運動も正常、麻痺なし。	60
86	B06026622	13	年	女性	意識消失	2007/2/28	9:30	2007/2/28	19:20	×	No	-	1分	Yes	発熱持続	No	No	No	No	No	-	2007/02/21 インフルエンザ治療のため、本剤の投与開始。 幻覚、妄想、異常行動発現。 時期不明 幻覚、妄想、異常行動回復。	64
87	B06026128	13	年	男性	①妄想 ②幻覚 ③異常行動	①②③ 2007/02/21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12月1日抑うつ、無気力、自殺企図発現。マスコミの報道により3月28日に追 殺より薬害に転換連絡あり。タミフル服用後(2003年12月1日ごろ)から最近ま ですつと上記の副作用が出ている。長期継続することもあるのか?との問合せ内 容により、中々DICIにTEL。12月1日に発現との報告であるが、正確にこの日が 発現日であったかどうか不明とのこと。	63
88	B07000211	13	年	男性	①うつ病 ②無感情 ③自殺企図	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3月13日 ぼんやりして寝違え(学校より帰宅後)。3月14日 登校。学校 では一日ぼんやりしたり、奇声を上げていた。帰宅時間になっても、自宅が分か らないため、友人に連れられて帰宅。寝違えせず。友人・家族の名前、自分の 名前が言えない。⇒救急外来受診後、入院となる。3月15日 寝違え合うレスポ ンスは悪い、記憶曖昧。3月16日 寝違え合い回復となる。記憶変化なし。3月17日 退院で重役通り、退院となる。3月20日 退院後診察。記憶は戻っており、回復を 確認。	65
89	B07000256	13	年	女性	意識レベルの低下	2007/3/10 2007/3/11 2007/3/12 2007/3/12	夕方 期 夕方 期 夕方	-	-	-	No	-	No	No	解熱過程	Yes	-	-	No	No	-	3月8日(2:00)トイレに行き、トイレの中で意味不明なことを絶叫し、その場で倒れ て意識不明の状態になった。(2:30)救急車で運ばれてきたが、その際は意識は 回復していた。	66
90	B07000088	14	年	女性	異常行動	2007/3/7	11:00	2007/3/8	2:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2007/3/14)本剤3回目を服用後様子がおかしくなりました。幻覚、幻聴、異 常行動発現。 (2007/3/18)幻覚、幻聴、異常行動回復。	68
91	B07000257	14	年	男性	①幻覚 ②幻聴 ③異常行動	-	-	-	服用後	○	Yes	-	30分	No	解熱過程	No	No	No	No	No	-	時期不明 本剤の投与開始。 時期不明 脳梗塞発症。	71
92	B07000242	14	年	女性	脳梗塞	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2007/1/8 来院時、体温:39.2℃。(16:00)A型インフルエンザ治療のため、本剤 75mg×1/回内服。(16:30)異常行動発現。もうろうとして意識がクリア。「後を殺す 気か?」と言った。(20:00)2Fから降りてきて、再び意識もうろう状態。熱39.0℃。 「死ね」と言うのか?という言葉に母の呼びかけ「どうしたの?」により意識が戻っ た。その後は普通。ご飯食べた。(22:00)2F病室で就寝。(24:00)意識もうろう?何 で、何で?と言いついた。ベッドに倒れて、うつ伏せにしたら意識が戻った。「お 母さんがなんているの?」と言った。熱37℃。 2007/1/9 (8:00)熱が下がって普通。異常行動回復。インフルエンザの経過、経	70
93	B07000123	14	年	男性	異常行動	2007/1/8	16:00	2007/1/8	18:30	-	No	-	Yes	No	発熱持続 中	-	No	No	-	No	-	2007/1/8 来院時、体温:39.2℃。(16:00)A型インフルエンザ治療のため、本剤 75mg×1/回内服。(16:30)異常行動発現。もうろうとして意識がクリア。「後を殺す 気か?」と言った。(20:00)2Fから降りてきて、再び意識もうろう状態。熱39.0℃。 「死ね」と言うのか?という言葉に母の呼びかけ「どうしたの?」により意識が戻っ た。その後は普通。ご飯食べた。(22:00)2F病室で就寝。(24:00)意識もうろう?何 で、何で?と言いついた。ベッドに倒れて、うつ伏せにしたら意識が戻った。「お 母さんがなんているの?」と言った。熱37℃。 2007/1/9 (8:00)熱が下がって普通。異常行動回復。インフルエンザの経過、経	69